

令和3年度 学校経営計画

メインテーマ

共創力を発揮する

自分と他者の能力を掛け合わせて、新しい価値を創造する力

I 学習・進路指導の充実

(1) 進路達成の前提となる学力を習得させる授業

- ア 互見授業や研修により授業力を高め、「わかる授業」で基礎学力の定着を図る。
- イ 言語活動を重視した授業により、「思考力・判断力・表現力」を育成する。
- ウ 専門的指導や多様な学習で習得した能力を用いて、創造的な情報発信をさせる。

(2) 自らの将来をデザインする能力をつけるキャリア教育

- ア 学系の学びを踏まえて、自らの将来をデザインする能力を身につけさせる。
- イ 3年間を見通した進路指導により、外部資源も活用して多角的な視点を獲得させる。
- ウ 探究的な活動を構築し、共創力を発揮して社会課題の解決能力を身につけさせる。

II 生徒指導の充実

(1) 基本的生活習慣の確立

- ア 社会生活を円滑に営むための基本について、組織的・継続的・適時的に指導する。
- イ 生徒のこころを育て、いじめ防止対策を徹底して、安心安全な環境を確立する。

(2) 生徒会活動並びに部活動の活性化

- ア 生徒会活動や体験的学習によって、批判的思考力を高め自立を促す。
- イ 自主的・自発的な部活動により、心技体の向上を図り自己肯定感を得させる。

III 生徒支援の充実

(1) 生徒一人ひとりの困り感の把握と自立に向けた適切な支援

- ア 担任やS Cによる面談を踏まえ、いじめ対策委員会や教育相談連絡会を機能的に運用する。
- イ 生徒の心身に関する情報を共有し、オーダーメイドの支援を組織的に行う。

(2) 地域との協働による学習活動

- ア 各学系の学びを連携させ、地域資源の活用と交流により学校開放を促進する。
- イ 国際性を身につけさせ、文化・スポーツ活動等を通じた交流の担い手を育成する。